●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

市町村名	課題の類型１	課題の類型２	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値		アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先
桜井市	②学校と地域の課題	学校支援ボランティアの確保・育成	「地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがあるか」の回答に対し、「全くない」と回答した割合が多い。	地域との連携を深め、学校支援ボランティアを増やし、積極的に学校で活動していただく。そのために、教職員向けに地域学校協働活動の研修を実施し、教職員が共通理解のもと、各校地域にホームページ等を利用し、学校支援ボランティアを呼びかける。	学校と地域が連携することにより、地域との協働が進み、地域の方と過ごしていることを実感する。	「地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがあるか」の回答の割合。	52	%	60		3	・令和５年度の全国学力学習状況調査の質問紙調査では「地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがあるか」の項目が無くなったので、実績値を測ることはできなかった。 ・各校で本事業に係る取組における地域ボランティアの協力・参加のおかげで、一定の効果が認められる。 ・一方で、ボランティアの人材や、実施回数の確保が課題となった。 ・今後は、学校運営協議会や地域学校協働本部での熟議を通して、児童・生徒と地域の大人が一緒に活動できる機会や場を設定していく。 また、地推員との連携を密にしながら、地域の人材確保につなげていきたい。	作成準備中 桜井市HP （教育委員会事務局→学校教育課） https//www.city.sakurai.lg.jp